

平成 19 年度第 1 回理事会議事録

[第 2 部]

日時 平成 19 年 4 月 16 日 (月) 7:00~8:00

会場 グランドプリンスホテル京都「ロイヤルルーム」

出席者

理事長：吉村 泰典

理事：石河 修、井上 正樹、岩下 光利、梅咲 直彦、岡井 崇、岡村 州博、
落合 和徳、嘉村 敏治、神崎 秀陽、吉川 史隆、佐川 典正、櫻木 範明、
武谷 雄二、田中 俊誠、堂地 勉、秦 利之、平原 史樹、平松 祐司、
星 和彦、星合 昊、吉川 裕之、和氣 徳夫

監事：柏村 正道、佐藤 章、丸尾 猛

第 62 回学術集会長：稲葉 憲之

幹事長：矢野 哲

幹事：内田 聡子、北澤 正文、久具 宏司、小林 陽一、古山 将康、澤 倫太郎、
下平 和久、高倉 聡、阪埜 浩司、平田 修司、堀 大蔵、村上 節、
由良 茂夫

議長：松岡 幸一郎

副議長：足高 善彦、清水 幸子

専門委員会委員長：苛原 稔、小西 郁生

名誉会員：野田起一郎、畑 俊夫、藤本征一郎、村田 雄二、Yoon Seok Chang

顧問弁護士：平岩 敬一

陪席：若槻 明彦

事務局：荒木 信一、桜田 佳久

資料

- ・役員、幹事長、幹事および議長、副議長（平成 19~20 年度）（案）
- ・懐胎時期に関する証明書の作成について 一回答（案）一
- ・法務省「懐胎時期に関する証明書の作成について（依頼）」

午前 7 時 00 分、理事総数 23 名中 23 名出席、定足数に達したので、吉村理事長が開会を宣言した。吉村理事長が議長となり、第 1 回理事会の議事録署名人として理事長、（本日決定される）総務担当常務理事及び会計担当常務理事を指名して議事に入った。

冒頭に JOGR Best Reviewer Award 2006 の表彰式を執り行い、愛知医科大学若槻明彦先生に表彰状を授与した。

12. 理事の業務分担について [資料]

吉村理事長から以下の通り、理事の業務分担案の説明があり、承認した。

総務：（常務理事）落合 和徳、（理事）岩下 光利、岡村 州博、嘉村 敏治、武谷 雄二
会計：（常務理事）岡村 州博、（理事）落合 和徳、嘉村 敏治、平松 祐司
学術：（常務理事）吉川 裕之、（理事）井上 正樹、岡井 崇、神崎 秀陽、吉川 史隆、
佐川 典正、櫻木 範明、田中 俊誠、堂地 勉、平松 祐司
編集：（常務理事）岡井 崇、（理事）井上 正樹、佐川 典正、秦 利之、和氣 徳夫
渉外：（常務理事）嘉村 敏治、（理事）岡村 州博、落合 和徳、星合 昊
社保：（常務理事）和氣 徳夫、（理事）石河 修、岡井 崇、落合 和徳、櫻木 範明、
平原 史樹
専門医制度：（常務理事）星 和彦、（理事）井上 正樹、梅咲 直彦、神崎 秀陽、
吉川 史隆、佐川 典正、櫻木 範明
倫理：（常務理事）星合 昊、（理事）岩下 光利、田中 俊誠、平原 史樹、平松 祐司
広報：（常務理事）平松 祐司、（理事）田中 俊誠、星合 昊
教育：（常務理事）岩下 光利、（理事）石河 修、梅咲 直彦、吉川 史隆、櫻木 範明、
堂地 勉、秦 利之、吉川 裕之、和氣 徳夫

13. 運営委員会

吉村理事長から、資料に基づき以下の通り委員の提案があり、承認した。

委員長：落合 和徳

副委員長：竹下 俊行

委員：池ノ上 克、岩下 光利、大道 正英、岡村 州博、嘉村 敏治、工藤 美樹、倉智 博久、
小林 浩、齋藤 滋、齋藤 豪、澤 倫太郎、武谷 雄二、田中 政信、西井 修、
橋口 和生、阪埜 浩司、深谷 孝夫、松岡幸一郎、村上 節、矢野 哲、吉田 幸洋、
若槻 明彦 医会から総務担当常務理事と幹事長（以上24名）

14. 学術委員会

吉村理事長から、資料に基づき以下の通り委員の提案があり、承認した。

委員長：吉川 裕之

副委員長：小西 郁生

委員：青木 大輔、新井 隆成、石塚 文平、稲葉 憲之、井上 正樹、太田 博明、岡井 崇、
片渕 秀隆、神崎 秀陽、吉川 史隆、木村 正、小辻 文和、佐川 典正、櫻木 範明、
下平 和久、生水真紀夫、杉山 徹、高倉 聡、田中 忠夫、田中 俊誠、寺川 直樹、
堂地 勉、濱田 洋実、早川 智、平松 祐司、福田 淳、堀 大蔵、水沼 英樹、
八重樫伸生（以上31名）

15. 教育委員会

吉村理事長から、資料に基づき以下の通り委員の提案があり、承認した。

委員長：岩下 光利

副委員長：櫻木 範明、峯岸 敬

委員：石河 修、梅咲 直彦、海野 信也、吉川 史隆、久具 宏司、倉智 博久、小西 郁生、
小林 浩、小林 陽一、五来 逸雄、竹田 省、堂地 勉、橋口 和生、秦 利之、
濱田 洋実、平田 修司、深谷 孝夫、水沼 英樹、山本 樹生、由良 茂夫、吉川 裕之、
和氣 徳夫 (以上25名)

(1) 用語小委員会 小委員長：峯岸 敬

委員：梅咲 直彦、海野 信也、吉川 史隆、久具 宏司、倉智 博久、小西 郁生、
五来 逸雄、竹田 省、深谷 孝夫、水沼 英樹、山本 樹生

(2) 研修企画小委員会 小委員長：櫻木 範明

委員：石河 修、小林 浩、小林 陽一、堂地 勉、橋口 和生、秦 利之、
濱田 洋実、平田 修司、深谷 孝夫、由良 茂夫、吉川 裕之、和氣 徳夫

16. 専門医制度中央委員会

吉村理事長から、資料に基づき以下の通り委員の提案があり、承認した。

委員長：星 和彦

副委員長：吉川 史隆、川端 正清

研修小委員長：竹下 俊行

委員：新井 隆成、井上 正樹、梅咲 直彦、可世木成明、片瀬 高、亀井 清、神崎 秀陽、
久慈 直昭、栗林 靖、小林 浩、五味渕秀人、齊藤 裕、榊原 秀也、佐川 典正、
櫻木 範明、清水 幸子、鈴木 光明、寺川 直樹、塚原 優己、中井 章人、西井 修、
平田 修司、増崎 英明、峯岸 敬、宮崎亮一郎、八重樫伸生、矢野 哲、由良 茂夫
医会から11名 (以上32名)

17. 倫理委員会

吉村理事長から、資料に基づき以下の通り委員の提案があり、承認した。

委員長：星合 昊

副委員長：平原 史樹

委員：安達 知子、岩下 光利、大川 玲子、神谷 直樹、久具 宏司、小林 重高、五味渕秀人、
齊藤 英和、澤 倫太郎、白須 和裕、高倉 聡、竹下 俊行、田中 俊誠、阪埜 浩司、
平松 祐司、福田 淳、増山 寿、宮崎亮一郎、矢野 哲、山中 美智子、渡部 洋
医会から7名 (以上23名)

生殖医療部会

部会長：星合 昊

(1) 登録・調査小委員会

小委員長：齊藤 英和

委員：石原 理、久具 宏司、榊原 秀也、澤 倫太郎、高倉 聡、

竹下 俊行、阪埜 浩司、福田 淳、渡部 洋

(2) 着床前診断に関する調査小委員会

小委員長：大濱 紘三

委員：安達 知子、久具 宏司、齊藤加代子、澤 倫太郎、高倉 聡、
竹下 俊行、阪埜 浩司、福田 淳、増山 寿、渡部 洋

18. 社会保険委員会

吉村理事長から、資料に基づき以下の通り委員の提案があり、承認した。

委員長：和氣 徳夫

委員：石河 修、石渡 勇、内田 聡子、岡井 崇、落合 和徳、亀井 清、櫻木 範明、
白須 和裕、西井 修、橋口 和生、平原 史樹、堀 大蔵、宮崎亮一郎

医会から5名 (以上14名)

19. 日本産科婦人科学会・日本産婦人科医会ワーキンググループ

吉村理事長から、資料に基づき以下の通り本会メンバーの提案があり、承認した。

〈本会メンバー〉

岩下 光利、落合 和徳、澤 倫太郎、阪埜 浩司、星 和彦、矢野 哲

(以上6名)

20. 理事会内委員会

吉村理事長から、資料に基づき以下の通り委員の提案があり、承認した。

イ. 将来計画委員会

委員長：井上 正樹

副委員長：澤 倫太郎

委員：新井 隆成、稲葉 憲之、海野 信也、岡井 崇、岡村 州博、落合 和徳、神谷 直樹、
嘉村 敏治、久具 宏司、小西 郁生、清水 幸子、下平 和久、竹村 秀雄、塚原 優己、
西井 修、濱田 洋実、阪埜 浩司、樋口 正俊、水上 尚典、宮崎亮一郎、矢野 哲、
吉川 裕之 医会から6名 (以上24名)

将来計画委員会所属委員会

1) ガイドライン作成委員会

委員長：水上 尚典

委員：飯塚 美徳、池田 智明、石川 浩史、石本 人士、大口 昭英、春日 義生、金山 尚裕、
川端 正清、小西 郁生、是沢 光彦、坂井 昌人、鈴木 正明、関沢 明彦、高橋 恒男、
塚原 優己、徳永 昭輝、平松 祐司、藤井 知行、松田 秀雄、松原 茂樹、村越 毅、
吉川 裕之

幹事：濱田 洋実

2) ガイドライン評価委員会

委員長：未定

委員：朝倉 啓文、岩下 光利、海野 信也、岡井 崇、岡村 州博、瓦林達比古、久保 隆彦、
上妻 志郎、斎藤 滋、佐川 典正、竹田 省、千坂 泰、中林 正雄、秦 利之、
平原 史樹

幹事：下平 和久

医会から15名予定

3) 産婦人科医療提供体制検討委員会

委員長：海野 信也

委員：朝倉 啓文、大村 浩、岡井 崇、岡村 州博、金井 誠、木内 敦夫、木下 勝之、
清川 尚、桑江千鶴子、佐藤 仁、清水 幸子、白須 和裕、末原 則幸、田中 政信、
田辺 清男、田村 正徳、仲井 育子、中林 正雄、野田 洋一、藤村 正哲、松田 義雄、
水上 尚典、宮城 悦子、宮崎亮一郎

幹事：久具 宏司

ロ. 男女共同参画検討委員会

委員長：田中 俊誠

副委員長：清水 幸子

委員：石塚 文平、内田 聡子、海野 信也、太田 博明、北澤 正文、栗林 靖、桑江千鶴子、
小林 陽一、五味洸秀人、澤 倫太郎、塚原 優己、東館 紀子、福田 淳、前村 俊満、
山田 栄子、吉田 幸洋

医会から5名 (以上18名)

男女共同参画検討委員会所属委員会

1) 女性の健康週間委員会

委員長：清水 幸子

委員：赤松 達也、内田 聡子、小田 瑞恵、北澤 正文、栗林 靖、小林 陽一、澤 倫太郎、
塚原 優己、前村 俊満

2) 女性医師の継続的就労支援委員会

委員長：桑江千鶴子

委員：海野 信也、大島乃里子、奥田 美加、片桐由起子、澤 倫太郎、清水 幸子、田辺 清男、
仲井 育子、東館 紀子、間壁 さよ子、宮城 悦子

ハ. 広報委員会

委員長：平松 祐司

副委員長：矢野 哲

委員：新井 隆成、内田 聡子、北澤 正文、久具 宏司、久保 隆彦、齊藤 英和、澤 倫太郎、
清水 幸子、下平 和久、高倉 聡、橋口 和生、阪埜 浩司、平田 修司、深澤 一雄、

福田 淳、堀 大蔵、増山 寿、村上 節

(以上20名)

二. AOCOG2007組織委員会

委員長：武谷 雄二

副委員長：丸尾 猛

委員：石川 睦男、石塚 文平、稲葉 憲之、井上 正樹、岩下 光利、宇田川康博、内田 聡子、梅咲 直彦、岡井 崇、岡村 州博、小田 瑞恵、落合 和徳、小原 範之、柏村 正道、嘉村 敏治、北澤 正文、吉川 史隆、清川 尚、久具 宏司、久慈 直昭、小林 陽一、古山 将康、斎藤 滋、澤 倫太郎、清水 幸子、下平 和久、白須 和裕、高倉 聡、田中 俊誠、田中 政信、角田 肇、堂地 勉、西井 修、野田 洋一、長谷川清志、秦 利之、早川 智、阪埜 浩司、平田 修司、平原 史樹、平松 祐司、星 和彦、星合 昊、堀 大蔵、水沼 英樹、峯岸 敬、宮城 悦子、宮崎 亮一郎、村上 節、矢野 哲、由良 茂夫、吉川 裕之、吉村 泰典、和氣 徳夫 (以上56名)

21. 幹事および業務分担

吉村理事長から、資料に基づき以下の通り提案があり、承認した。

幹事：新井 隆成、内田 聡子、北澤 正文、久具 宏司、小林 陽一、古山 将康 (2007.9までAFOG 幹事)、澤 倫太郎、下平 和久、高倉 聡、橋口 和生、濱田 洋実、阪埜 浩司、平田 修司、福田 淳、堀 大蔵、増山 寿、村上 節、由良 茂夫、渡部 洋 (以上19名)

総務：澤 倫太郎、橋口 和生、**阪埜 浩司**、村上 節、矢野 哲

会計：村上 節、北澤 正文、堀 大蔵、増山 寿

学術：新井 隆成、下平 和久、**高倉 聡**、濱田 洋実、福田 淳、堀 大蔵

編集：内田 聡子、久具 宏司、小林 陽一、**下平 和久**、濱田 洋実、由良 茂夫、渡部 洋

渉外：北澤 正文、**堀 大蔵**、村上 節

社保：内田 聡子、橋口 和生、堀 大蔵

専門医制度：新井 隆成、平田 修司、由良 茂夫

倫理：久具 宏司、澤 倫太郎、高倉 聡、阪埜 浩司、福田 淳、増山 寿、渡部 洋

広報：新井 隆成、内田 聡子、**北澤 正文**、久具 宏司、澤 倫太郎、下平 和久、高倉 聡、橋口 和生、阪埜 浩司、平田 修司、福田 淳、堀 大蔵、増山 寿、村上 節、矢野 哲

教育：久具 宏司、小林 陽一、**橋口 和生**、濱田 洋実、平田 修司、由良 茂夫

注 太字は主務幹事

22. 石河理事より「女性の骨盤底に関して、泌尿器科と産婦人科が重なっている疾患であり、現在泌尿器学会が作成しているガイドラインは産婦人科にとってハードルの高いガイドラインとなる可能性がある。泌尿器学会と擦り合わせをするためにも本会に骨盤底に関する小委員

会を設置して頂きたい」との意見が示された。

落合理事「米国では Urogynecology に関してはこれからのサブスペシャリティー ボードとして加わるということで試験が始まるとのことである。準備に 10 年程度要したそうであるが、本会でもそのようなことを見込んで対応しなくてはいけない。専門医制度、学術、運営委員会等で考えていくべきことと思う」

吉川裕之理事「将来計画委員会で産科編以外のガイドライン作成を企画することとなれば、例えば婦人科編ガイドラインの中に織り込むことは可能と思う」

井上理事「今後は高齢者を対象とした医療が増えてくるので、その一環として専門委員会を設置したら如何か」

落合理事「常置の委員会とするにはそのための手続きが必要である。それを踏まえて準備することが大切である」

吉村理事長「専門委員会運営内規の改訂を前提に進めることで宜しいか」

岡井理事「Urogynecology 以外にも他学会と連携しなくてはいけない領域がある。それらを含めて専門委員会で行うのがよいか検討した方が宜しい」

以上協議の結果、専門委員会設置の方向性を、了承した。

定款施行細則に則り、石河理事より所定の申請書を理事長に提出することとした。

23. **吉村理事長**より小西婦人科腫瘍委員会委員長に対し、委員の構成（専門委員会運営内規：委員は半数ずつ交代するものとする）につき今回新任の委員が多いため、2 年後の委員選任に配慮して頂くよう、要請があった。

24. **吉川史隆理事**より総会会場固定化評価委員会の委員長および委員の選任について質問があり、**吉川裕之理事**が検討することとした。

25. 懐胎時期に関する証明書の作成について [資料]

昨日の協議を踏まえた修正案につき**澤幹事**より資料に基づき説明があった。各理事、監事より意見が示され、協議の結果、岡井理事と澤幹事に一任し、再度証明書の文言等につき修正した上で、法務省に提出することを、承認した。

26. 地方部会長会の出席者について

常務理事、監事、議長団、学術集会長の出席を確認した。

27. **吉村理事長**より副理事長および副幹事長の設置およびそれに伴い定款改訂の作業に入ることにつき提案があり、了承した。

松岡議長より「総会あるいは文部科学省に定款改訂が承認されるまでは、理事会の承認を得て、内部的に副理事長および副幹事長の肩書き、役割で、常務理事会等に出席して頂いて宜しいのではないか」との見解が示され、特に異議なく、了承した。

落合理事より「毎年定款改訂を行うわけにはいかないなので、各理事に於かれては定款を熟読して頂き、何か不都合な点や要望等あれば総務にご連絡頂きたい」との要請があった。

以上